

第七十八回フォト句優秀作品（29年11月13日）



アンニユイを  
（三春）

ブルーに染める罌雲



人知れず朽ちる木の葉は即身仏（浩平）



秋澄むや根方を包む苔の青（晃二）



震災に負けぬ倒れぬ土根性（隆）



## 捨てられても笑う気持ちはわかります(正二)

寸評:

1) アンニュイをブルーに染める翺雲

三春

秋空に広がる見事な翺雲。シャッターチャンスをつかさずとらえた機敏さ。

画像の美しさだけでポイントが稼げる。ただし句についてはアンニュイと

ブルーの印象が重なる上に意味がよくわからない。「アンニュイの折り重

なって翺雲」とでもしたらどうだろう。

2) 人知れず朽ちる木の葉は即身仏 大越 浩平

1) の秋空の縹雲とは対照的な作品。地上に落ちた木の葉を即身仏と捉えたセンスは抜群。ただ原句「散歩道朽ちる木の葉や即身仏」の散歩道は説明的で句の狙いが分散してしまう恐れがある。

3) 秋澄むや根方を包む苔の青 安藤 晃二

苔の色がきれいに撮れているが、句はとってつけたような季語が全く機能していない上に写真の説明に終わっている。。例えば、「色付いた落ち葉を纏う苔の青」とでもしたら。

4) 震災に負けぬ倒れぬ土根性 池田 隆

倒れかかった土蔵の写真。句も簡潔でよく纏まり、土根性の一語が効いている。好ましい小品である。

5) 捨てられても笑う気持ちはわかります 矢澤 正二

いかにもフォト句らしいとの声あり。捨ててあったジグソーパズルの写真をすかさず撮った「フォト句精神」に拍手。原句は「哀れかな捨てられてなお笑ってる」

## 句付け



今回は田中さんの出題、ワイキキの浜辺風景。

1) 楽園にミサイルアラーム鳴り響く                      大月 和彦

某国の弾道ミサイルが到達可能とか。楽園の危機か。

2) 憧れのハワイ航路も古希迎え                      大越 浩平

3) ワイキキに tsunami 警報発せらる                      大月 和彦

4) 真珠湾常磐福島フラダンス                      大越 浩平

5) そのまま自由の男神誕生す                      清水 勝

6) ハネムーンハワイ暗雲我が嫉妬

清水 勝

不思議なことに今回ポイントを得た作者はベテランの三者に限られた。どの付け句もウイットの欠片もなく、正直言って評論しようのないレベルでしかなかった。他の作品は推して知るべしである。

当然、付け句の出題者にも責任があり、漫然とあり合わせの写真を提出するのではなく、焦点を当てやすい、またはいろいろな見方ができる画面を提供するようにお願いしたい。

(病み上がりの辛口雑言、ご容赦下さい)